

香住駅及びJRの利用促進について

1 事業の経緯

JR利用者と香住駅利用者の減少が続いていたことから、利用者増加を目的に以下の施策を計画的に展開（予定含む）

- (1) 香住駅前広場整備事業（平成30年度-令和元年度）
- (2) 香住駅待合室改修事業（令和3年度）
- (3) 鉄道利用促進助成金の創設（令和4年度）
- (4) ステーションライブラリー（令和4年度）
- (5) 鉄道利用促進助成金の拡充など（令和5年度）

2 各施策の概要

(1) 香住駅前広場整備事業

まちの玄関口である香住駅周辺の環境整備（駅前広場の整備）及び駅前ロータリーの改修により、人と車の動線の明確化と交通結節点機能の充実を図ったほか、隣接する町有地にJR利用者向けの無料駐車区画と観光案内所（香美町香住観光協会事務所）を設置

(2) 香住駅待合室改修事業

観光客をもてなすにふさわしい環境を整えることによるJRの利用促進とあわせ、地域住民やJR利用者の交流の場となるコミュニティスペースへの改修を実施（改修事業完了後に駅ピアノも導入）

(3) 鉄道利用促進助成金の創設

(1)及び(2)により駅利用環境の整備が完了したことから、町民に積極的にJRを利用するよう呼び掛けるため令和4年4月に新たな助成金を創設

(4) ステーションライブラリー

観光客にとっては香美町との最初の接点となり、JRを利用する学生や住民にとっては日々の居場所である駅を、まちに暮らす人の存在を実感できる出会いの場に変化させるためのプロジェクトであるステーション〇〇プロジェクトの第1弾

香住駅待合室に設置した本棚を図書館にするプロジェクトで、プロジェクト参加者おすすめの1冊を介してメッセージをやり取りするなど、今までなかった新しいやりとりを駅の中に創りだすことを目的に（一社）HiCO-BAY（ヒコベエ）との協働により実施。

■香住駅前広場整備事業

事業着手前



完成

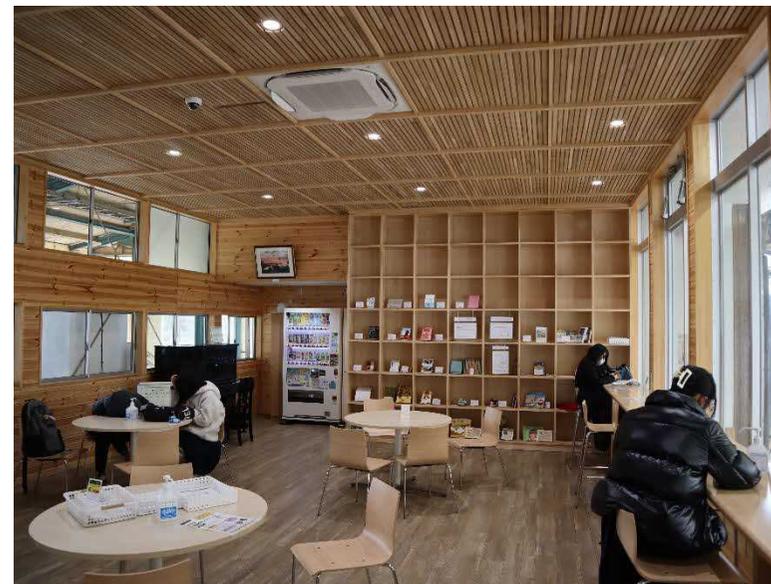


■香住駅待合室改修事業

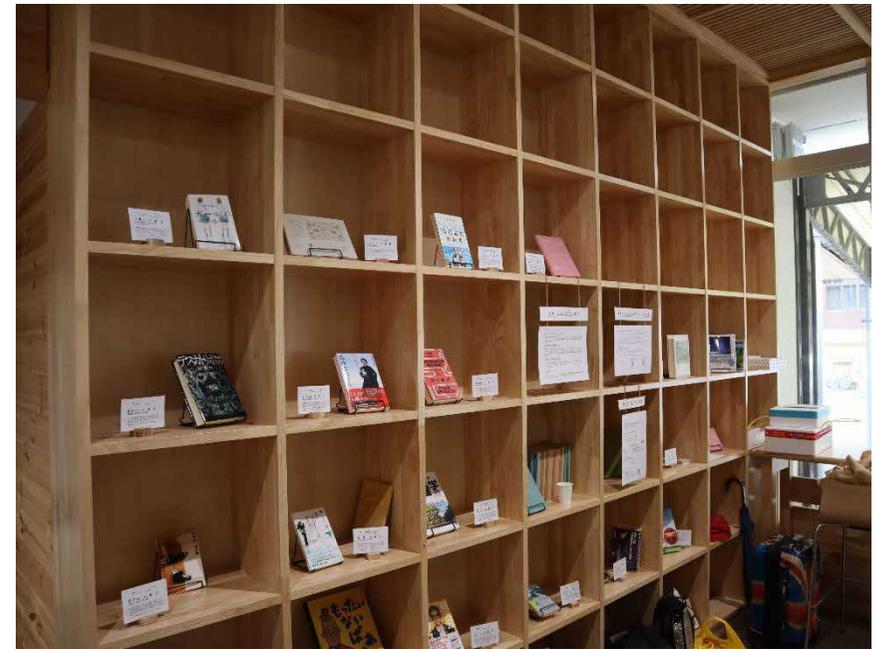
事業着手前



完成



■ステーションライブラリー



図書館のないまちにつくる、「ステーションライブラリー」

「ステーションライブラリー」は、待合室のリニューアルによって新たにできた壁一面の小箱を、図書館にする実験。

新しいことを教えてくれたり、見たことのない景色を見せてくれるツールである本を介し、誰かのメッセージを感じ取ったり、受け取ったメッセージに返事をしたり、今までなかった新しいやり取りを駅の中につくります。

香美町に初めて来る人、香美町に関心がある人、本好きな人、プロジェクトにワクワクしてくれた人、まちのお店の人や学校の先生たちの選りすぐりの1冊で、待合室の壁一面が新しい図書館に変化します！

ご意見・ご感想はこちらから！

ステーション〇〇プロジェクト、ステーションライブラリーは、一般社団法人HICO-BAYが管理・運営を行っています。

プロジェクトに関するご意見・ご感想、お問い合わせは
メール、ホームページ内のお問い合わせフォーム、またはInstagramからお送りください。

<p>メール</p> <p>info@hico-bay.com</p>	<p>ホームページ</p> <p>https://hico-bay.com</p> 	<p>Instagram</p> <p>ID: @hicobay</p> 
-------------------------------------	--	--

リモートワーク de 四都市居住 *****
著者 山内美子

菜都海 → 香住
東京出身、神戸市在住、30代、JR西日本社員

東京とヨーロッパ数十都市を行き来しながら、数ヶ月ずつ軽々と色々な街を住み比べてきたジャーナリストが、9年前に決定版ライフスタイルとして選んだのは、「ジェンバ、バルセロナ、ポルト、神戸の4都市居住」というスタイルでした。その理由は・・・？
※実はこれは、理と私の兵庫・神戸移住ものがたりです。